

別添2：評価軸及び関連指標（案）

中長期目標の項目	評価軸	備考（関連する評価指標、モニタリング指標）
1. 宇宙政策の目標達成に向けた宇宙プロジェクト及び研究開発の実施	○1. 1項から1. 6項の各分野において研究開発成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1. 1項から1. 6項の各分野において創出された成果</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1. 1項から1. 6項におけるプロジェクトの総数及び、このうち当該年度に予算またはスケジュールに係る変更を行ったプロジェクトの件数</li> </ul>
	1. 1. 宇宙安全保障への貢献	<p>○我が国の宇宙安全保障の確保に貢献する研究開発成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。</p> <p>○政府機関からの受託事業を受けた場合は、着実に業務が進められているか。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの成果</li> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの進捗に係るマネジメントの状況 (例：事前検討、予算・コスト・スケジュールを含む進捗管理、施設設備の整備・維持、外部連携等の状況)</li> <li>・安全保障関係機関等との連携・協力状況</li> <li>・必要な体制の確立を含めた受託業務の実施状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本項目におけるプロジェクトの総数及び、このうち当該年度に予算またはスケジュールに係る変更を行ったプロジェクトの件数</li> <li>・安全保障関係機関等との連携・協力状況 (例：協定数、共同研究件数)</li> <li>・宇宙領域における脅威事象の回避への貢献状況(例：スペースデブリの衝突回避制御回数等)</li> <li>・外部資金等の獲得・活用の状況 (例：受託件数等)</li> </ul>
	1. 2. 地球観測・通信・測位	<p>○我が国の防災・国土強靭化・地球規模課題への対応とイノベーションの実現に貢献する研究開発成果が創出されているか。そのための国内外の関係機関との協力関係が構築・強化され、成果が</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの成果</li> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの進捗に係るマネジメントの状況 (例：事前検討、予算・コスト・スケジュールを含む進捗管理、施設設備の整備・維持、外部連携等の状況)</li> </ul>

		<p>創出できているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況 (地球観測分野に関する追加的指標)</li> <li>・国内外の関係機関等との連携・協力による防災・減災等の国土強靭化や気候変動を含む地球規模課題解決への貢献にかかる成果の創出状況 (例:互恵的な国際連携の構築・推進、官民連携での衛星観測による防災・減災への貢献等)</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本項目におけるプロジェクトの総数及び、このうち当該年度に予算またはスケジュールに係る変更を行ったプロジェクトの件数</li> <li>・国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例:データ提供数、達成解像度、査読付き論文数、高被引用論文数)</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況 (例:ライセンス供与件数)</li> </ul> <p>(地球観測分野に関する追加的指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土強靭化や地球規模課題解決への貢献にかかる国内外の関係機関等との連携・協力状況 (例:協定数、共同研究数、技術支援件数)</li> </ul>
1. 3. 宇宙科学・探査	○世界最高水準の科学成果の創出、我が国の国際的プレゼンス維持・向上及び新たな産業の創造等に貢献する宇宙科学研究、宇宙探査活動等に係る研究開発成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの成果</li> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの進捗に係るマネジメントの状況 (例:事前検討、予算・コストを含む進捗管理、施設設備の整備・維持、外部連携、若手研究者・受入学生の参画等の状況)</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況</li> <li>・人材育成に係る取組の成果</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本項目におけるプロジェクトの総数及び、このうち当該年度に予算またはスケジュールに係る変更を行ったプロジェクトの件数</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例：著名論文誌への掲載状況、査読付き論文数、高被引用論文数)</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況 (例：受託件数・金額、大学共同利用設備の利用数)</li> <li>・人材育成のための制度整備・運用の状況 (例：学生受入数及び学位取得者数、外部との人材交流状況)</li> </ul>
1. 4. 地球低軌道・月面における持続的な有人活動	<p>○世界最高水準の科学成果の創出や我が国の国際的プレゼンス維持・向上及び新たな産業の創造等に貢献する宇宙探査活動、有人宇宙活動等に係る研究開発成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。国際的な枠組み及び規範やルールの整備にも貢献しているか。</p>	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの成果</li> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの進捗に係るマネジメントの状況 (例：事前検討、予算・コスト・スケジュールを含む進捗管理、施設設備の整備・維持、外部連携等の状況)</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況</li> <li>・国際的な枠組み及び規範やルールの整備への参画状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本項目におけるプロジェクトの総数及び、このうち当該年度に予算またはスケジュールに係る変更を行ったプロジェクトの件数</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況 (例：ライセンス供与件数、宇宙実証機会の提供件数)</li> <li>・国際的ベンチマークに照らした地球低軌道の宇宙環境を用いた研究開発等の成果 (例：著名論文誌への掲載状況、査読付き論文数、高被引用論文数)</li> <li>・国際的な枠組み及び規範やルールの整備への参画状況 (例：国際会議等への参画状況)</li> </ul>
1. 5. 宇宙輸送	<p>○我が国の宇宙輸送システムの自立性確保、技術や人材・産業基盤の維持向上に貢献する研究開発成果が創出されているか。また、そのためのマネジメントは適切に行われているか。</p>	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの成果</li> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの進捗に係るマネジメントの状況 (例：事前検討、予算・コスト・スケジュールを含む進捗管理、施設設備の整備・維持、外部連携等の状況)</li> <li>・基幹ロケットプロジェクト目標の達成状況</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙基本計画工程表における基幹ロケットによる打上げ計画の達成状況</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例：基幹ロケットの打上げ成功率とオンタイム率等)</li> <li>・本項目におけるプロジェクトの総数及び、このうち当該年度に予算またはスケジュールに係る変更を行ったプロジェクトの件数</li> <li>・国内及び海外衛星の打上実績、及び今後の打上げ計画数</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況 (例：技術移転件数、宇宙実証機会の提供件数)</li> </ul>
1. 6. 新たな価値を実現する研究開発及び分野横断的に開発・運用を支える取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな価値を実現する研究開発成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。</li> <li>○分野横断的に開発・運用を支える取組が適切に推進され、各事業者、ミッション等に貢献しているか。</li> </ul>	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの成果</li> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの進捗に係るマネジメントの状況 (例：事前検討、予算・コスト・スケジュールを含む進捗管理、施設設備の整備・維持、外部連携等の状況)</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該年度に行ったプロジェクト変更の件数（予算またはスケジュール変更に関するもの）</li> <li>・国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例：査読付き論文数、高被引用論文数)</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況 (例：ライセンス供与件数、施設・設備の供用件数)</li> </ul>
2. 官民共創での宇宙利用拡大及び産業振興に資する研究開発等の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○官民共創での宇宙利用拡大及び産業振興に資する研究開発等の取組の成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。</li> </ul>	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者等との共創活動や実証機会等を通じて創出された成果 (例：共創活動の成果を活用した民間事業者における事業化の事例)</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者や大学等との共創・支援の状況</li> </ul>

		<p>(例：共創活動や共同研究の件数、外部からの問合せに対する対応・支援件数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機構のプロジェクト等への共創活動の成果の活用の状況 (例：機構のプロジェクト等へと発展した共創活動の成果の件数)</li> <li>・民間事業者における、共創活動の成果を活用した新たな事業の創出の状況 (例：共創等の成果を活用し市場投入されたプロダクト・サービス等の件数)</li> <li>・その他大学等における共創活動の成果の活用の状況</li> <li>・宇宙実証機会の提供件数 (例：民間事業者・大学等への実証機会の提供件数)</li> <li>・科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律に基づく出資及び人的・技術的援助の状況 (例：出資及び人的・技術的援助の実施件数、出資先等の企業価値の成長率)</li> </ul>
3. 宇宙戦略基金の活用	○「宇宙戦略基金 基本方針」及び「宇宙戦略基金 実施方針」等に基づく民間事業者・大学等が主体となった技術開発の成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「宇宙戦略基金 実施方針」に基づき公募・選定した民間事業者・大学等における技術開発の成果</li> <li>・技術開発の進捗に係るマネジメントの状況</li> </ul> <p>【モニタリング指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該年度の支援件数</li> <li>・当該年度迄に技術開発が当初の計画通りまたはそれを超えて進捗している課題数の割合</li> <li>・当該年度までに実施したステージゲート評価及び事後評価において目標（到達 TRL 等）を達成した割合</li> </ul>
4. 航空科学技術	○我が国の航空産業の振興、社会課題の解決に貢献する研究開発成果が創出されているか。またそのためのマネジメントは適切に行われているか。	<p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの成果</li> <li>・中長期計画及び年度計画で設定した研究開発課題・プロジェクトの進捗に係るマネジメントの状況 (例：事前検討、予算・コスト・スケジュールを含む進捗管理、施設設備の整備・維持・運用、外部連携等の状況)</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例：査読付き論文数)</li> <li>・研究開発成果の社会還元・展開状況 (例：知的財産権の出願・権利化・ライセンス供与件数、施設・設備の供用件数、標準化に係る議論参加・基準提案の件数、協定・共同研究・受託件数)</li> </ul>
5. 宇宙航空政策の目標達成を支えるための取組	5. 1. システムズエンジニアリング・プロジェクトマネジメントの推進及び安全・信頼性の確保	<p>○システムズエンジニアリング・プロジェクトマネジメントの推進及び安全・信頼性の確保に係る取組を通じて、Ⅲ. 1項からⅢ. 4項における取組の成果の創出等に貢献できているか。</p> <p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの目標達成に向けたシステムズエンジニアリング・プロジェクトマネジメントの推進及び安全・信頼性の確保に係る取組の成果</li> <li>・機構全体のシステムズエンジニアリング・プロジェクトマネジメント能力の維持・向上に係る取組の成果</li> <li>・安全・信頼性に関する継続的な技術基準の維持・拡充及び安全・信頼性技術の研究開発等の成果</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの実施状況の客観的評価及びプロジェクト評価結果の活用の状況</li> <li>・ミッションの喪失が生じた場合の原因究明と再発防止策の検討及び実施の状況</li> <li>・機構全体のシステムズエンジニアリング・プロジェクトマネジメント能力の維持・向上に係る取組の状況</li> <li>・安全・信頼性に関する継続的な技術基準の維持・拡充及び安全・信頼性技術の研究開発等の状況</li> </ul>
	5. 2. 国際協力・多様なプレイヤー間のグローバルな共創の推進及び調査分析により、Ⅲ. 1項からⅢ. 4項における取組の成果の創出等に貢献できているか。	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的な国際協力による効率的・効果的な事業の推進に係る取組及び取組効果の状況</li> <li>・国際協力・多様なプレイヤー間のグローバルな共創の推進による相手国の社会基盤としての宇宙利用の定着に貢献する取組及び取組効果の状況</li> <li>・宇宙活動に関する法的基盤形成に貢献する取組及び取組効果の状況</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の政策・事業の企画立案や機構の事業戦略策定に資する調査分析の取組及び取組効果の状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員級の会合を踏まえた国際協力案件の創出の状況 (例：MOU締結等新たな協力の立ち上げ件数)</li> <li>・国の政策・事業の企画立案や機構の事業戦略策定に資する情報の提供状況 (例：調査情報共有システムの利用頻度)</li> </ul>
5. 3. 社会の理解増進及び次世代を担う人材育成への貢献	○社会の理解増進及び次世代を担う人材育成に係る取組を通じて、Ⅲ. 1項からⅢ. 4項における取組の成果の創出等に貢献できているか。	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の理解増進及び次世代を担う人材育成に係る取組の成果</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体等の外部との連携の構築状況</li> <li>・社会の理解増進及び次世代を担う人材育成の状況</li> </ul>
5. 4. 情報システムの活用と情報セキュリティの確保	○サイバー空間における国内外からの脅威が高度化・多様化している現状を踏まえて、不断の検証のもと臨機応変に情報セキュリティ対策・体制を強化・改善しているか。	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準」に基づき、機構において実施する年度自己点検結果において「要改善」とされた点検結果数</li> <li>・第三者に委託して毎年度実施するセキュリティ評価において、影響評価が「重大」と評価された指摘事項数</li> <li>・前年度以前に上記の点検において「要改善」及び評価において「重大」とされた事項に対する当該年度での対応進捗状況</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイバーセキュリティ研修の受講率</li> <li>・サイバーセキュリティ対策に従事する要員のスキルの自己評価平均値</li> <li>・自組織におけるセキュリティ成熟度の自己評価平均値</li> </ul>
5. 5. 施設及び設備に関する事項	○施設及び設備に係る取組を通じて、Ⅲ. 1項からⅢ. 4項における取組の成果の創出等に貢献できているか。	<p><b>【評価指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設及び設備の計画的な更新・整備と維持運用に係る取組の成果</li> </ul> <p><b>【モニタリング指標】</b></p>

		<ul style="list-style-type: none"><li>・施設及び設備の老朽化更新・リスク縮減対策状況 (例：重大事故の有無、顕在化する前に処置を行ったリスクの数等)</li><li>・施設及び設備の改善等に係る取組状況</li></ul>
--	--	--

注)「評価指標」とは、評価・評定の基準として取り扱う指標。また、「モニタリング指標」とは、正確な事実を把握し適正・厳正な評価に資するために必要な指標。実際の運用にあたっては、評価項目に応じて適切な指標を柔軟に選択・設定するとともに、当初意図したものとは異なる成果も含め、研究開発の過程で得られた成果や目的達成のために行った取組や工夫についても適切に評価する。